

【キッズニュースを作ろう】ステップ1 - 1 (教師用)

初めに、本物のニュースを見せ、子供たちの関心を高めるとよいでしょう。

キッズニュースを作ろう

月 日 ()



を伝えよう

伝えたい出来事はどんなことですか？ 絵や文で書いてみましょう。

伝えたい内容

だれに伝えたいかで内容が変わります。
クラス内で放映する、あるいは校内放送で流すなど最初の
時点で子供たちに伝えておくともよいでしょう。

視聴者に分かってもらいたいことを明確にします。
伝えたいことは何か、グループでよく話し合ってまとめ
ます。このグループは、3～4人が適当ですが、クラスの
実態に合わせて人数枠を設定するとよいでしょう。



カメラを通して見ると・・・どんな場面ですか？

「JAの方が有機栽培について熱心に説明してくださっている様子」といった形で文章で表現してもよい。

絵で表現するときは、全体の風景・構図や特にアップに
にしてうつしたい人やものなど、イラスト風にかいてみる
といいでしょう。

いくつかの場面を想定している場合、線や で区切って
場面ごとに書くとよいでしょう。

視聴者の立場に立って、どんな場面が見えたらより分かりやすい
かを考えることが大切です。

* うつしたい出来事によって、事前に連絡をお願いしておく必要があります。
きちんと計画をたててから、さつえいしたり、インタビューしたりしましょう。

(グループで相談して、計画カードを書きましょう。)

* インタビューをする場合は、インタビューカードに記入しましょう。

名前 ()

【キッズニュースを作ろう】ステップ1 - 2 (教師用)

月 日 ()

さつえい計画カード ~キッズニュース~ (2)分番組

2 ~ 3分が適当です。

さつえいする計画を立てよう。

最初にしっかり時間設定をしておきましょう

<事前にお願ひ打ち合わせをする場合> 担当者:

日時: 月 日 () 時

場所: 子供たちが校外の方にインタビューを計画している場合は、子供たちとは別に学習の趣旨を伝え、協力を依頼する。

- *自分たちの希望するさつえい日時を伝え、相手の予定と合わせて調整しましょう。
- *打ち合わせる必要がない場合でも、相手にさつえい目的を伝え、許可をもらうようにしましょう。

<さつえい日時>

月 日 () : ~ :

<さつえい場所>

<役割分担> グループの人数に応じて配分する。

ディレクター
TD・FDの仕事

リポーター
アナウンサーやナレ
ーターを兼ねてもよい

カメラマン

<必要な機材のチェック> ビデオカメラの台数が少ないときは、さつえいに行く日時に時間差を設けるとよい。

ビデオカメラ

ビデオテープ

ストップウォッチ

三脚 (なくてもできますが、あった方が安定してブレの少ない映像が撮せます)

マイク (インタビューするときにはあった方がいいです)

画用紙

マジック

【さつえいのポイント】

編集することを考えて、録画ボタンを押してからゆっくり5秒ほどまってから、リポーターに合図を出したり、カメラを動かしたりしましょう。のりしろをつくるように、停止ボタンを押すときも5秒ほど余裕をもつてめましょう。

カメラはあまり動かさないようにしましょう。ズーム(アップにする)やパン(カメラを横にふる)のしすぎに注意!

ディレクターは、カメラ目線になるように、合図の出し方を工夫しましょう。

【キッズニュースを作ろう】ステップ1 - 3 (教師用)

このカードは、インタビューをニュースに取り入れたい場合に使用します。

インタビューカード

月 日 ()

< 見る人に伝えたい内容 >

伝えたいこと明確にし、短い文で書きます。
聞くことのポイントをしぼるのに役立てます。

(いつ)

(どこで)

(だれに) 相手に失礼のないようにあいさつをしっかりとる
など、これまでの体験に応じて事前指導が必要でしょう。

(どんなことを聞きますか)

聞くこと：その1

ここに実際に聞くときの言葉を書きます。

答え

たくさんの人にインタビューした場合は、メモを用意してそこに
すべて書くようにし、ここには番組で使えるような回答を書き込む
ようにしましょう。

聞くこと：その2

相手が答えやすいように、できるだけ具体的な言葉で聞くとよい
でしょう。

答え

聞きたいことが2つ以上ある場合は、同じシートをもう1枚
使い、その3・その4としてもよい。

番組時間を2～3分と考えると、質問事項は2つ程度が望ましい。

インタビューをする前に、見る人にどんなことを伝えたいのかをきちんと話し
ましょう。

何度も撮り直さなくてもすむように、リハーサルをするとよいでしょう

インタビューの様子をさつえいするときは打ち合わせをしてから、1度練習を
しましょう。

名前 ()

わかりやすく伝えよう ～キッズニュース～

伝えたいことに 番合った場面を選んで、コメントをつけよう。
 視聴者をひきつけるようなタイトルの工夫があるとよいでしょう。



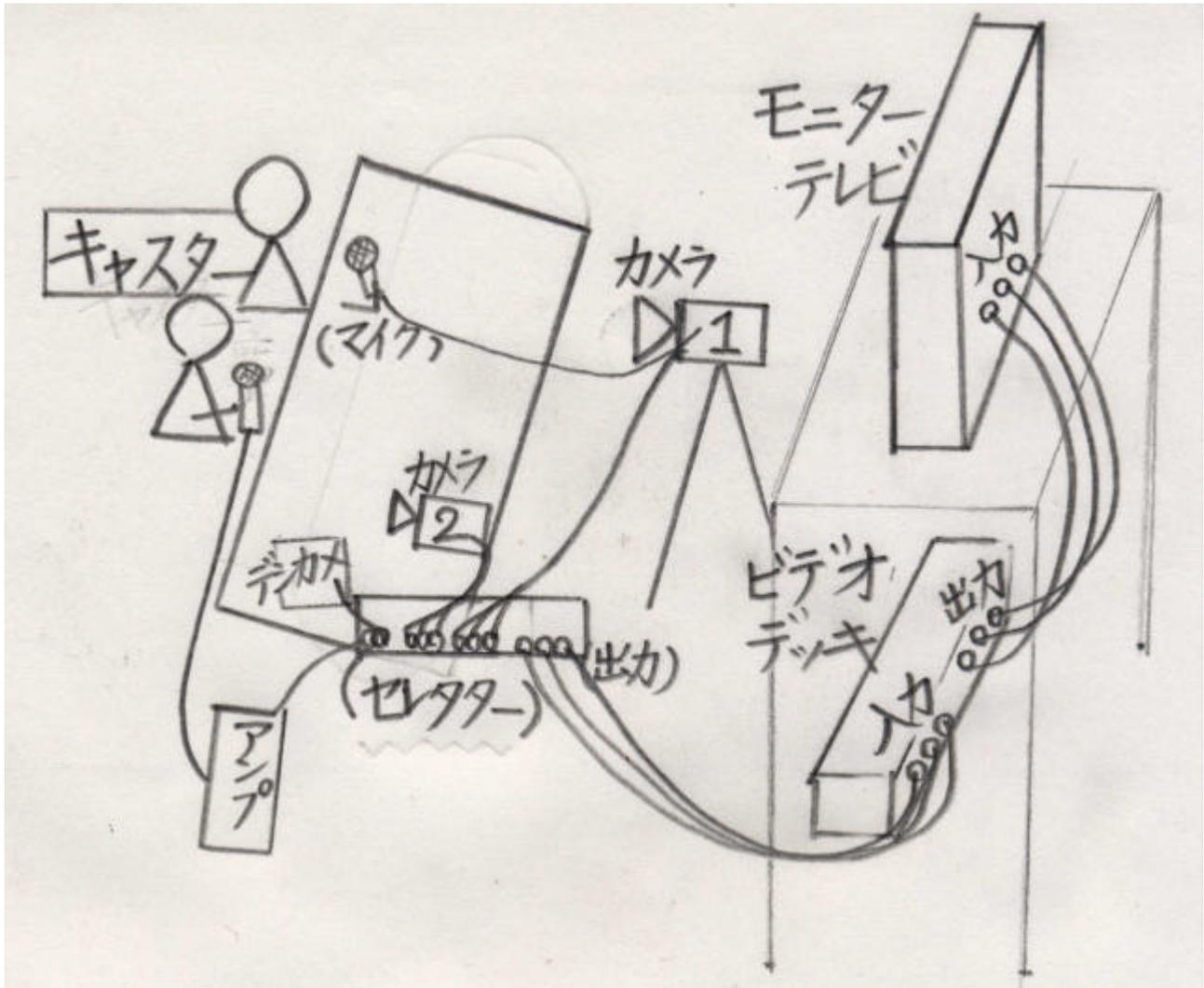
タイトル

画面 (カメラワーク)	時間	音声 (キャスターの言葉・インタビューなど内容)
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; height: 80px; width: 100%;"></div> <p style="text-align: center;">アナウンサー</p>	秒 単 位 で	<p style="text-align: center;">放送で話す言葉通りに書きます。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; height: 80px; width: 100%;"></div> <p style="text-align: center;">V T R</p>		<p style="text-align: center;">インタビューの場면을流すときは、そこで話されている大体の内容を書く。 特に、初めと終わりの方の言葉はきちんと書いておく。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; height: 80px; width: 100%;"></div>		<p style="text-align: center;">ディレクターがQサインを出すときは、そのタイミングもここに書いておくとい良いでしょう。 (例)「Q」などのマークを文頭に付ける。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; height: 80px; width: 100%;"></div>		<p style="text-align: center;">最後にまとめとして、キャスターが自分なりの考え方や感想を入れるようにしましょう。</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/>

画面の切りかえが4コマ以上あるときは、もう1枚カードを使いましょう。 <

名前 () >

< 機材の配置図 >

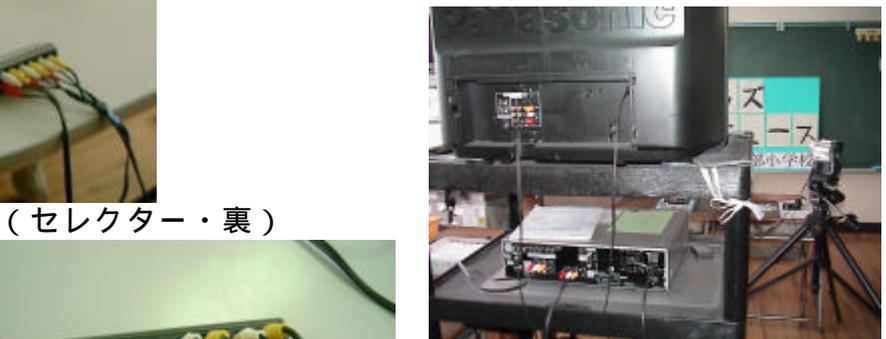


(カメラ 2 とセレクター)

(モニターテレビとビデオデッキ・カメラ 1)



(セレクター・表)



(セレクター・裏)



今回使用した機材

- ・テレビ (モニターとして)
- ・ビデオデッキ (録画用)
- ・セレクター
- ・ビデオカメラ 2 台
- ・デジタルカメラ 1 台
- ・マイク 2 本
- ・ワイヤレスアンプ

< 接続の詳細 >

- * カメラ 1 にマイクをつなぎ、キャスターの声を入力
- * カメラ 2 で取材してきた映像を流す
- セレクターで映像と音声を瞬時に切り替えられる**
- * デジカメの画像を使用するときは、音声を入力するためのマイクがもう 1 本必要となる
(今回はワイヤレスアンプを使い、マイクの音声出力をセレクターに入力)